

微生物変異原性試験研究会 (JEMS・BMS)

第39回定例会のお知らせ

BMS 研究会第39回定例会を下記の要領で開催いたします。

今回の定例会は、「生物影響およびその評価をめぐる最近の研究」をテーマに、2題の講演（“*in vitro* 系簡易有害性評価手法の開発”と“光の生物に対する影響”）および、BMS 共同研究（第2回精度管理試験結果についての考察）の発表を企画しました。

会員、非会員を問わず、多数の皆様の参加をお待ちしております。

日時： 2007年11月28日（水）18:00～20:00

場所： 北九州国際会議場2階 21会議室（席数108）

参加費：無料

プログラム

1) 講演（18:00～18:40）

NEDO プロジェクト「高機能簡易型有害性評価手法の開発/培養細胞を用いた有害性評価手法の開発」の概要について

NEDO バイオテクノロジー・医療技術開発部 山崎晶次郎 先生

2) 講演（18:40～19:20）

光、特に長波長紫外線の生物影響について、遺伝毒性を中心とした話題提供

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（薬学系） 根岸友恵 先生

3) BMS 共同研究（19:20～19:50）

第2回精度管理試験-考察

世話人代表：加藤雅之（日本生物科学センター）

4) 庶務連絡他（19:50～20:00）

問い合わせ先：羽倉昌志（BMS 研究会会長，エーザイ）

E-mail：a-hakura@hmc.eisai.co.jp, Tel：029-847-6517